

# ももぐみ すくわくだより

令和6年度 鎌倉保育園

以前、園だよりでお知らせしました「とうきょうすくわくプログラム」は乳幼児の豊かな心と育ちをサポートするため、主体的・共同的な探求活動を通して保育の充実を図ることを目的とした事業です。

もも組は、「光と影」をテーマに活動してみました！！

## ① 光み～つけた

1回目9月3日 「光に触れてみよう！！」

職員が毎月の懐中電灯の電池を確認していたところ、光に気が付いた子ども達。天井や壁に光が動いている様子に不思議そうに目で追いかけて見つめていました。床に光を移すと、動く光に驚いて後ずさりする子や何だろう？と見つめる子ども達でしたが手を伸ばして触ろうとするお友達の姿を見て皆で手を伸ばして触れていましたよ♪



## ②色が変わって楽しいな ♪

2回目 11月19日 「様々な色に触れよう！！」

LED ライトで何色にも光るテーブルを用意すると、興味を示し子ども達が近寄ってきました。保育者が「あお」と色を教えると「あお」と。「ピンク」と言うと「ピンク」と繰り返し反応して言っていた子ども達！！様々な色に光るので、色が変わる度に声を上げ喜んでいました😊また、光を消すと光を付けようとスイッチを探していたり、叩いたりして光らせようとして、つかないと興味なくなり他の玩具で遊んでいましたが、また光だすとみんな集まって「あお」「ピンク」など言って楽しんでいましたよ💎



## ③ 光と遊ぼう！！

3回目 1月9日 「太陽光に触れてみよう！！」

テラスで遊んでいる時に、マットを敷きジュエル積み木を用意すると子ども達は興味津々で近づいてきました。手にして積み上げたり並べたりして遊んでいたのですが、太陽光に反射して地面に色がついていることに気がついた児がいると、みんなで「おー！」と声を上げながら指を指して驚いていました😊その指に反射光が当たり指の色が変わるとまた驚き、何度も指を当てたりずらしたりして観察していた子ども達でした♪

影になると真っ黒になってしまうのでジュエル積み木を持ってあっちこっちに歩いて光を探していました♡



### すくわく考察

窓から差し込む日差しの明るさや風でカーテンが揺れた時の影が動く様子を日常で何気なく目にしていた事から、身近な光や影をテーマに設定した。

光を意図的に移動させる事で目を追い、恐る恐る手で触れようとする姿、他児が興味を持った姿を見て自分も！と次々と興味の輪が広がった。

色にも興味を持ち始めた頃だった為、LED テーブルを設置すると積極的に触れ、色の変化にも気付く姿も見られた。ジュエル積み木を太陽光の反射で床に色をがうつると手で触れ、自身の手にも色がつくと不思議そうに手を動かすなど、何気なく目にしていた光や影の動きが気になるもの、何だろう？触ってみたい！という興味と学びの対象となっていくた。